

年2回発行

スタッフ、クラブメンバーを「しっかり」と結びつけるクラブ・AGの会報誌

第16号

2007年3月10日発行

たいとろーぷ

Tight Rope

初めてのことにチャレンジする。これは立派なあなただけの冒険です。

初めての海外旅行。初めての国へ。初めての高度へ。初めて雪山へ。初めてのBCへ。人にはそれぞれの「初めて…」があります。AGスタッフは、皆さんの「初めて…」が有意義で楽しいものになるよう、私たちの経験を生かしたいと思っています。「楽しく・やさしく・安全に」をモットーにきめ細かいサポートで皆さんの「冒険」をお手伝い致します。皆さんと「一緒に感動する」ことを目標に頑張っています。

無料机上講座

入場無料・予約不要。直接会場にお越し下さい。

「ヨーロッパアルプス名峰登頂」 モンブラン・マッターホルンを目指して

日時 4月4日(水) 19:00～21:00

アルプス最高峰モンブラン、天を突き刺すピラミッドのような山容で「いつかは頂に立ちたい」マッターホルン、アルプス登山史に燦然と輝くアイガーなど…。ヨーロッパアルプス名峰登頂を目指す人のための講演会です。山岳ガイドと登ることを前提に、それぞれの山のルートの解説、登頂に必要な技術、国内でのトレーニング、装備、現地までの旅の技術等に関し詳しく解説します。モンブラン、マッターホルンのルートのスライドも紹介します。

各回共通 場所:文京区役所内
文京シビックセンタースカイホール

東京都文京区春日1-16-21

文京区役所26階

地下鉄 丸の内・南北線後楽園駅 5番出口隣接

「60歳からはじめる海外登山」

日時 4月10日(火) 19:00～21:00

「もう自分は年をとりすぎているから海外登山はだめ」「若い人のペースについていけないからツアーは無理」といってあきらめていませんか。AGでは、そんなお客様向けの新しい外登山&トレッキングツアーを企画します。題して「AGマスターズ」シリーズ。通常のツアーより、ゆとりを持ったプランとベテランツアーリーダーの同行、現地のサポートシステムで、皆さまを憧れの海外の頂や素晴らしいトレッキングルートにご案内します。始める前から諦めないで、スタッフと一緒にチャレンジしてみませんか。海外登山を始めるための準備、トレーニング、装備などスライドを使いながら解説します。

スライド上映: ツールドモンブラン、ブライツホルン、モンブラン、キナバル、大姑娘山、キリマンジャロ、メラピーク

関西地区机上講習会開催

「海外の登山にチャレンジ」

日時 4月11日(水) 18:30～20:30

皆様の強いご要望にお応えして、関西地区の机上講座を開催。東京で行なわれる2つの机上講座「ヨーロッパアルプス名峰登頂」「60歳からはじめる海外登山」の内容をコンパクトにまとめて解説。AGスタッフが大阪にお伺いしてツールドモンブラン、ブライツホルン、モンブラン、マッターホルン、キナバル、大姑娘山、キリマンジャロ、メラピークのスライドを上映しながら解説します。

場所 アピオ大阪
(大阪市立労働会館)

大阪市中央区
森ノ宮中央1-17-5

JR環状線、地下鉄中央線
長堀鶴見緑地線

森ノ宮駅徒歩2分

入場無料・予約不要。
直接会場にお越し下さい。

お楽しみイベント情報

「春のお花見大会・飯田橋編」

4月5日(木) 19:00~

飯田橋周辺お堀の土手 会費 ¥3,000.

恒例の飯田橋のお花見。この時期のAGといえばなんと
いっても土手のエンドレスお花見です。

飯田橋から市ヶ谷にかけてのお堀の土手の遊歩道は、
桜並木が続く、お花見のメッカ。満開の桜の下でアウトド
アの専門家としての意地で、他では体験できない花見を
お約束します。お堀沿いにずらっと並んでいるお花見グ
ループ。その中で、ひときわ明るいエリアがAGチームで
す。土手で一番目立っている場所が目印です。

しかしながら、この原稿を作っている最中に今年の桜の
開花予想は、非常に早いとのニュースが…。果たして、
この日まで桜は残っているのか。葉桜でも良いから、花見
エリアが撤収されずに残っているのか？(花見の時期外
は、土手で宴会ができません…。)桜が終わってしま
い、居酒屋でのただの飲み会にならないことを祈りつつ、
あえてこの日に設定します。結果や如何に！！

「登山者のためのテーピング講習会」

4月25日(水) 19:00~20:30

AGオフィスにて 参加費+材料費 ¥1,000.

登山、ハイキング、スキー、スノーボード中に、突然のケ
ガや関節を痛めてしまうことがよくあります。また、ひざな
どが慢性的に痛い方で、長いコースが歩けないという話
をよく聞きます。そういった突然のアクシデントや日々の
関節の問題に対処するために、テーピング技術は有効で
す。しかしながら、テーピングテープは持っていない、正し
い使い方が判らない人が多いのが現状です。転ばぬ先
の杖ではないですが、テーピングも正しい講習を受け
ませんか。テーピングの専門家を招いて講習します。通
常のテーピング、伸縮用のテーピングを教材として用意。
終了後は、自分の装備として使ってください。

「岩登り体験会 & バーベキュー」

5月13日(日) 会費 ¥3,000.

場所：湯河原 幕岩を予定

*現地までは参加者の車に同乗する形もご案内できます。

なかなか最初の一步が踏み出せない岩登り。ちょっと怖
いけど、体験してみたいという方、是非ともお集まり下さい

山岳ガイドが初歩の初歩からご案内します。シューズは
運動靴、トレッキングシューズなど何でもOK。クライミン
グシューズもできる限り用意しますので、サイズが合えば
チャレンジして下さい。ハーネス等の登攀具は全てレンタ
ルします。ちょっとした「スリル」を体験してみませんか。そ
して、岩登りを体験した後は、バーベキュー班が昼食をご
用意。楽しく、美味しく岩登りの世界を体験しましょう。

「キャンプ & 寝袋体験会」

6月2日(土)~3日(日) 会費 ¥3,000.

場所：山梨県南都留郡道志村

ネパールにトレッキングに行きましようとお誘いすると、
寝袋で寝たことが無かったり、テント生活が不安だとい
話をよく耳にします。そこで、初めての寝袋とテント体験
会というイベントを企画しました。テント生活をしたことがあ
る人は、そんな簡単な事をいまさらやらなくてもと思う人
が多いと思います。しかし、初めての方には不安がいっ
ぱい。今回は、あまり山深くないキャンプ場を選び、午前
の遅い時間に集まって周辺を散策して、ピクニックしたり
しながら自然を満喫しながら過ごします。そして、夕方から、
いよいよ、キャンプ開始。AGならではのメニューを盛り
だくさん用意して、キャンプを満喫します。山の話や冒
険の話など…。尽きない話題で盛り上がりましょう。もち
ろんキャンプなので終電の時間を気にする必要はありません。
大自然と一体になる、キャンプ生活を体験するととも
に、楽しみましょう。

「山道具研究会」 *要予約、参加無料

4/18(水) 5/22(火) 6/14(木)

各回とも 昼の部 15:00 夜の部 18:00

都内山道具店 (場所は参加者にご連絡します。)

「たくさんある山道具、何を選んで良いかわからない」
「買ったけど使いこなせない」 「新しい機能を試して
みたい」そんな声にお答えするために、山道具店の
店先を借り山岳ガイドが登山者の立場に立って、実
際に品物を手に取りながら、長所、短所のポイントを
解説。山道具店といっても、何も購入する必要はあ
りません。見学だけでOKです。希望があればもちろ
ん購入も可能ですが…。

これらのイベントには予約が必要です。事務局までご連絡下さい。
イベントの約1週間前に詳細を八ガキがメールでご案内致します。

「ミウラベースキャンプ・低酸素室」

冒険スキーヤー三浦雄一郎さんが、色々な冒険の基地にな
るように、「MIURA BASE CAMP・ミウラベースキャンプ」を開
設。その中に低酸素室を作りました。今まであった簡易低酸
素室とは違い、部屋を一室まるごと低酸素室にする本格的
な作り。しっかりと高所順応ができる施設となりました。この
度、AGも提携を開始させて頂くこととなり、皆様にご紹介さ
せて頂きます。高所に行く方、将来目指したい方、効率の良
いトレーニングをしたい方など、是非ともご利用下さい。初回
は、コンサルタントスタッフが、セミナー & 運動能力診断をし
て、自分にあったトレーニングプログラムを作ってくれます。

「AG特別利用料金」()内は通常料金

初回 60歳以上 ¥13,000.(¥14,000)

60歳未満 ¥11,000.(¥12,000)

(運動能力、高所適正診断、60歳以上は血圧脈波測定あり2時間)

2回目以降 ¥3,000.~ (低酸素室・トレーニング 1時間)

(設定標高により料金が変わります。お問い合わせ下さい。)

* 初回予約はAGへご連絡ください。TEL:03-5215-2155

AGより予約をいれます。直接予約を入れられた場合は、AG特別
料金が適用されませんのでご注意ください。

* その他のお問合せは、ミウラベースキャンプまで

TEL 03-3403-2061

つきいち机上講座

会費無料・要予約！！

近藤謙司とAGガイドチームが贈る、無料つきいち机上講座シリーズ。山歩き、バックカントリー、アウトドアの基本を、毎月色々なテーマで優しく楽しくご案内します。どなたでも、お気軽にご参加下さい。(人数が定員を越えた場合は抽選とさせていただきます。)

場所:アドベンチャーガイズ オフィス
(JR 飯田橋駅 徒歩5分)

時間:19:00から 1時間半 定員:9名

第6回 04月12日(木)「山道具の選び方 その
正しいウェアの選び方 レイヤリングの基本

第7回 05月08日(火)「初めての高所登山」
高山病のメカニズムと高所順応のポイント

第8回 06月06日(水)「山での応急処置」
高山病のメカニズムと高所順応のポイント

第9回 07月03日(火)「初めてのロープの結び方」
基本的な5つの結び方を覚えます。

第10回 08月30日(木)「地図の読み方 その
初めての地図読みとコンパスの基本

第11回 09月19日(水)「山での緊急搬出」
高山病のメカニズムと高所順応のポイント

第12回 10月11日(木)「地図の読み方 その
地図とコンパスを使って道程表を作る

お申込者が定員を越えた場合は抽選とさせていただきます。講座日の
10日前に抽選をして、ご案内のメール、ハガキをお送り致します。

AGスペシャルツアー

カナダ・ユーコンツンドラ紅葉ツアー

9/2(日)～09/8(土) 7日間 ¥438,000.

カナダ・ユーコン準州。アメリカ・アラスカの東に位置する極北の地。ここを源流するユーコン川は、アラスカを横断してベーリング海に注ぐ、全長3,185kmにもび、サケが遡上する極北の大河として知られています。おそらくユーコンの名前を耳にしたことがある人は、この川の名前だっただけではないかと思えます。

ユーコン準州の準州とは、人口が少なく主要産業が発展しないため、経済的に独立できない州のこと。逆に言うとう人がほとんど住んでいない、手付かずの大自然が残っているところ。実際、ホワイトホースなど一部の町を除くと、「タイガ」と「ツンドラ」で覆われる広大な大地が続きます。この「タイガ」と「ツンドラ」とは、このエリアの自然地理区分で、タイガは、亜北極地帯をぐるりと囲む亜寒帯森林のこと。モミ、トウヒ、カラマツ、広葉樹のカバノキが中心の森林で、ユーコンの大半はこの区分に属しています。「ツンドラ」は、更に高緯度の寒帯地域に見られる永久凍土地帯で、木の生えない殺伐としたエリアです。しかし、凍土といっても短い夏には表面付近の土壌が溶け、コケや地衣類、草本類、灌木などが生息しています。もともとツンドラという言葉は、木のない平原を意味するサーミ語に由来します。また、ユーコンには、世界遺産に登録されたクルア二国立公園の氷河エリアもあります。ヨーロッパアルプの山岳氷河と違って、極地の氷河は、大河が流れるような氷河の雄大な流れを目の当たりにすることができます。

さて、今回のツアーは、このユーコンの大自然が作り出すドラマを見るのがテーマ。ユーコン北部、かつてゴールドラッシュで栄えたドーソンシティという小さな町のそばに、トゥームストーン準州立公園があります。このエリアはツンドラ地帯になり、毎年9月の第一週頃にツンドラに生える渾

木が紅葉し、大地が真っ赤に染まる「ツンドラ紅葉」を見ることが出来ます。日本での紅葉の概念と全く違った、赤い絨毯を敷き詰めたような輝く大地は年に一度の自然が作り出す芸術作品です。

また、この時期は既に白夜が終わっているのに、夜が暗くなりオーロラを見ることが出来ます。真っ暗な空にカーテンがなびくようなオーロラの姿は、あまりにも神秘的です。

ツアーの最後には、マウンテンフライトで上空から氷河の流れを見ることが出来ます。極地の氷河は、あまりにも大きく壮大で、感動の連続のフライトになるでしょう。

ツンドラ紅葉、オーロラ、そして、極地の氷河。極北の地でしか体験することができない、自然が作り出す壮大なドラマを楽しんでみませんか。

出発地

東京発

最少催行人員:

10人

食事

朝-5、昼-5、夕-5

ツアーリーダー

日本から同行

1人部屋追加

¥49,000.

Adventure Guides Back Country Ski & Snowboard Expedition 2007

ヒマラヤ・メラピーク(6,476m)登頂&滑降22日間

今年のBCエクスペディションは、ネパールのメラピーク。いくつもあるヒマラヤの6000m峰の中でも、山頂から広大なスロープが続くこの山は、スキーやボードで滑るのに非常に適しています。今回の遠征には22日間という長い時間を要し、この中のほとんどの日数は高所順応とアプローチのキャラバンに使います。

このため、滑ることができる日はたったの3～4日間。これだけの時間をかけて3日間しか滑ることができないなんて、一般のスキーヤー、スノーボーダーにはたしてこの遠征に価値があるの考えてしまうでしょう。

ヒマラヤ遠征は、登山や滑ることも大きな魅力ですが、下界のしがらみから完全に離れ、ゆっくりと山のことだけを考えればよい時間、そして一つの目標に向かって頑張る充実感、遠征隊に参加する以外に体験できません。そして、ほんの一瞬のパウダーでの滑りは、すべての思いが凝縮された、決して忘れることが出来ない瞬間になるでしょう。

9月23日(日)～10月14日(日)

22日間 ¥678,000.

*詳細はパンフレットをご請求下さい。

「チョモランマ公募登山隊2007」が出発します

4/14発5/9日間の日程で3名のメンバーが世界最高峰チョモランマにチャレンジします。今回も出きり限り、ホームページ上で隊の状況をお伝えします。この期間はぜひAGのホームページに注目して下さい。そして、ぜひぜひ隊員たちに暖かい励ましのメッセージをお送り下さい。

AG、近藤謙司関係の、本が雑誌が続々と...

「バックカントリー スキー&スノーボード」
山と溪谷社 登山技術全書5 ¥1,900.
テレマーク、山スキーからスノーボードまで、
「雪山を滑る」ためのテクニックをすべて収録。
近藤謙司が雪山のリスクについて詳しく解説。

「雑誌 スキージャーナル 4月号」
スキージャーナル社 ¥800
スキー、スノーボードの世界で、その分野の最先端を行く人々に関して紹介していく連載 Cutting Edgeで、バックカントリーの第1人者として近藤謙司が紹介されています。

「雑誌 自遊人 3月号 スキー天国 サーフ天国」
株式会社カラット ¥680
もう一度スキー天国、サーフ天国と銘打って、スキーとサーフィンの魅力を紹介。その中でバックカントリーに関して、近藤謙司がインタビューを受けています。

パタゴニアのスピーカーズシリーズ

最近、エコツアーのコーディネータとしても活動している古谷がパタゴニアのスピーカーシリーズに登場。古谷得意のアフリカに関してキリマンジャロ登山と環境問題に関して話します。

「野生の王国」ケニアの本当の姿
～キリマンジャロ登山でみたケニアの自然のいま～
5月11日(金)19:30～ パタゴニア横浜ストア
スピーカー:古谷 聡紀(山岳ガイド・エコツアーガイド)
要予約(定員50名)

大草原にボツンと立つアカシアの木。その脇でのんびりと草を食む野生動物。そこに巨大な夕日が落ちて、真っ赤に染まる大地...。TVで「野生の王国」として登場するサバンナの景色。けれども、本当はこの雄大な景色が壊れかけていることを知っている人はほとんどいません。アフリカ最高峰キリマンジャロ登山の素晴らしさと、そのアプローチで訪れたサバンナのサファリドライブでみつけた「本当のアフリカ」のことをお話します

お問合せ・ご予約 パタゴニア 横浜・関内
〒231-0021
神奈川県横浜市中区日本大通18
Tel: 045-681-9035 Fax: 045-681-9034

たいとろーぷ特別販売

クラブアドベンチャー会員専用の特別販売

「山道具の注文販売をしています」

スタッフが使っている山道具が欲しい。でもどこで売っているか判らない。そんな声にお答えして、山道具の注文販売をしています。「レキ」のストック、「ガーミン」のGPS、「BCA」のトラッカー(ピーコン)、「TSL」や「MSR」のスノーシュー、「ボレー」+「G3」バックカントリー用具、「ガルモント」スキーブーツ、ダウンジャケットなど。私たちが使って良かった物だけを紹介。日本では売っていない、ダイニーマの補助ロープもシャモニより直に仕入れて販売中。詳しくは事務局まで。

「スノーボードチューナップを特別価格で提供」

そろそろ滑りモノのシーズンも終わりが近づいています。オフの板の手入れのご案内です。BURTONの関東代理店「ニューポート」でチューナップを担当していた「じゃけん」こと中井徹氏がスノーボードのチューナップ専門店「TUNE UP FACTORY」を主催しています。この度クラブ・AGの会員に対してチューナップを引き受けてくれることになりました。！！
プロのボーダーもご用達のスペシャルチューナップで今シーズンもキメて下さい。料金も、もちろん特別価格！ぜひぜひお問い合わせを。担当:青木

チューナップコースプライス例 スタンダードチューン...7000円 ベースワックス加工...4000円
ニューボードチューン...3000円 他コース、オプションも多数あります。 詳細はお問い合わせください。

特別キャンペーン実施します。

4/20～5/31、8/1～9/30の間にオーダー頂いた方は、上記金額より20%OFFです。この機会をご利用下さい。

お申込み・お問合せ...

クラブAG事務局

株式会社アドベンチャーガイドズ内

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-5-4山和ビル3階

TEL: 03 - 5215 - 2155

FAX: 03 - 3288 - 3211

e-mail info@adventure-guides.co.jp

Home Page http://www.adventure-guides.co.jp